

昇仙峡山行報告

【山行日】2018年 11月 7日(水)曇り後晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー1台 : 5,000円

【メンバー】CL:鈴木ユ、安西、大西、鈴木ヒ、関、田村ヤ、福島

【コースタイム】岩舟支所 P6:00=市営 P8:40/9:00~

天鼓林 9:30~石門 10:00~仙娥滝 10:10~

RW 山麓駅 10:20/10:30~パノラマ台駅 10:35~

弥三郎岳 10:50/11:05~約束の丘 11:20~

パノラマ台駅 11:30~山麓駅 11:35~仙娥滝上

11:50/12:30~羅漢寺橋 13:15=ペルフォーレワイナリー 14:05/15:05=岩舟支所 P18:00

西沢渓谷をリクエストされたが今年2回計画されたので、今回は昇仙峡を歩くことにした。

圏央道から中央自動車道を走り、甲府昭和ICで降り県道甲府昇仙峡線を通り、長澤橋先の市営駐



車場に車を止める。準備を整えトイレを済ませたら

出発し、荒川沿いの渓谷道路を上流に向かって歩

いて行く。平日なので車も一方通行で通行可にな

っていた。今日の甲府市の天気予報は、朝から晴

天で行楽日和との予報だったがどんよりした曇り

空だ。そのうち晴れるだろうと気楽に歩き、渓谷の

紅葉や奇岩に見とれて歩いて行く。

大砲岩やオットセイ岩、猿岩、ラクダ岩など奇岩に

名前が付いていて、全て案内標識が立っている。

奇岩を楽しみながら30分歩くと、「天鼓林」と言う

紅葉が見事な公園に着く。大きな東屋で休憩し、ナシやカキを食べながら真っ赤な紅葉を楽しむ。

ここから少し先に進むと有明橋を渡って羅漢寺まで行けるが、時間が無いので先に進むことにする。

そろそろ晴れてくるかなと思っていると、霧雨が降り出し雨具を着たり傘を差して歩いた。昇仙峡の

ハイライトである覚円峰が雲で霞み、紅葉も暗く良い写真が撮れなかった。石門の手前からは車両

通行禁止の遊歩道になり、車を気にせず歩けるが

観光客が多くなる。昇仙峡のもう一つの見どころ

「仙娥滝」は見事で、観光客が大勢歩き思うように

歩くことが出来ない。観光客はこの上の市営駐車

場に車を止め歩いてくるようだ。観光客をかき分け

ながら登り、滝上に上がると土産店が並ぶ道路に

出る。広い道路を5分ほど歩くとロープウェイ山麓

駅に着く。平日なので直ぐに乗れるかなと思っ

ていたが甘かった。長蛇の列が出来ていて最後尾

に並ぶが、1台目には乗れなかった。



幸い臨時便が増発され、次の便に乗ることが出来た。パノラマ台駅に着く頃は晴れて来たが、展望台からの富士山や南アルプス、八ヶ岳は見る事が出来なかった。それでも近くの山々は見渡せ、



赤や黄色に彩られた山並みを望め皆満足していた。展望台から花崗岩の尾根を歩き、弥三郎岳までプチ登山が楽しめる。

平坦な尾根を進み、緩やかにアップダウンを繰り返す。手すりやハシゴを頼りに丸い岩峰の頂上に登る。高度感がハンパ無く我々には気持ちよいが、高所恐怖症の人は登らない方が無難だ。

山頂でカキやイチジクの甘露煮をいただき、360度の景色を楽しんだらパノラマ台駅まで戻る。

駅から反対側の約束の丘まで行き、鐘を鳴らして

願い事が叶うようお祈りする。パノラマ駅に戻るとすぐに下りのゴンドラが出るので、改札前に並ぶ。

山麓駅に着き駅前から滝上のお土産屋「円実屋」まで歩き、テーブルとベンチを借りてランチタイム。

キノコたっぷりのすいとん汁と幕の内弁当を食べ、至福のひとつき。出汁巻き卵や漬物、レーズンパンなど並び超豪華なランチをいただいた。

場所を借りたので「円実屋」で買い物し、時間が遅れているので我輩が車を回収に先行する。

皆さんはゆっくり駐車場に向かって戻り、途中の県営駐車場手前で合流できた。皆さんを車に載せたら、ベルフォーレワイナリーに向かう。解りにくい場所にあり、ワイナリーへの道も狭く観光バスは大変だなと思う。お菓子屋さんのシャトレゼが経営するワイナリーで、無料で映画や工場見学ができ



試飲や試食も出来る。皆さん沢山試飲や試食をし、お土産を買ったら帰路につく。中央自動車道の渋滞も無く、予定通り岩舟支所に帰着した。

中央自動車道の渋滞も無く、予定通り岩舟支所に帰着した。

